

『第 13 回余呉湖外来魚駆除釣り大会』

令和元年 6 月 2 日(日) 午前 9 時から、水土里ネット湖北の主催により参加者 209 名(会員数 8 名)で開催されました。

余呉湖は琵琶湖の北部に位置する天然湖で、国営湖北土地改良事業(昭和 40 年～昭和 62 年)により、農業用水ネットワークの中心として再開発が行われた湖です。

余呉湖には多数の固有種が生息するなど学術的にも貴重であるが、ブルーギル、ブラックバス等の外来魚が異常繁殖し、固有種や在来種が減少しています。

このため、外来魚駆除対策の一環として、毎年、外来魚を釣りによって駆除する本大会を開催しています。

本大会は、釣り上げた外来魚の重量を競うもので、当日は、家族連れも含め 196 名の参加があり、駆除した外来魚の総重量は約 93kg でした。

